

第48期第2回常任幹事会 報告

日時 2018年5月24日(木)13:30～

会場 東京労働会館5階地評会議室

出欠：須田、井手口、(民医連)、石村、岡村、椎橋、西川、寺川、相川、阿久津、西坂、窪田、小形、深沢(今井)、西銘、加藤、佐藤、杉山、植松、國米、木村、佐田、酒井、水上、坂本、名越、菅谷、吉野、岡本、森松、前沢 18/30 (下線欠席) 議長：相川次長
13:30～14:00 オスプレイの横田基地配備問題 阿久津事務局次長
14:00～16:00 第2回常幹

1、報告

会長あいさつ後、以下の報告を受け、確認しました。

1、活動報告

4月

- 27日(金)18:30～ 革新都政の会「シンポ・小池都政をどう見るか」
- 29日(日)13:30～ 西東京社保協総会

5月

- 1日(火)10:00～ 中央メーデー会場入り口での社保宣伝
- 2日(水)14:00～ 新生存権裁判準備会
- 3日(木)11:00～ 憲法集会
- 8日(火)14:00～ 介護をよくする東京の会第5回事務局会議
- 9日(水)12:15～ 国会前昼集会
13:30～ 中央社保協第8回運営委員会
- 10日(木)11:30～ 新生存権裁判東京弁護団会議
15:30～ 自由法曹団社会保障に関する懇談会
- 14日(月)11:00～ 介護月間巣鴨駅前宣伝
12:00～ 巣鴨駅前「4の日」宣伝
12:30～ 新生存権裁判東京提訴行動
13:30～ 新生存権裁判東京記者会見
14:30～ 新生存権裁判東京記者会見報告集会
- 15日(火)19:00～ 調布社保協学習会
- 17日(木)10:30～ 独自国会行動・院内集会
- 18日(金)10:00～ 私たちが求める医療と介護・福祉を実現する東京実行委員会
- 21日(月)13:30～ 都民連世話人会
- 22日(火)14:00～ 東京高齢期運動連絡会第2回常幹
15:30～ オリパラ都民の会第48回運営委員会

23日(水)12:15～ 国会前昼集会

24日(木)13:30～ 東京社保協第2回常任幹事会

2、中央社保協、地域社保協の取り組み

(1)中央社保協

5月9日(水)13:45～ 中央社保協第8回運営委員会

資料：1～8

(2)加盟団体・友誼団体の総会・学習会など

①5月15日(火)19:00～ 調布社保協学習会…寺川

3、共闘団体報告

1)介護をよくなる東京の会第4回事務局会議

①第4回事務局会議 5月22日(火)10:30～ 資料：9～10

②介護保険の最新の情勢と地域共生社会の批判的検討の学習交流集会を実施する。

日程：7月29日(日)13:00～16:30 ラパスホール

1)講演：芝田 英昭氏(立教大学教授)

2)地域・現場からの報告と交流

③次回事務局会議 6月22日(金)14:00～ 4階自治労連会議室

2)消費税廃止東京各界連絡会

①事務局団体会議 5月25日(金)13:45～

②大塚駅前署名・宣伝行動 団体 人 署名 筆

③5月に国会議員要請行動、キャラバン宣伝、学習会を計画。

④次回事務局会議 月 日() 13:45～ 3階民医連会議室

⑤大塚駅宣伝行動 月 日() 12:00～13:00 大塚駅北口

3)都民連第4回世話人会議

①第4回世話人会 5月21日(月)13:30～ 東京労働会館5階会議室 資料：11～15

②都議会第2回定例会の日程

開会 6月12日(火)

代表質問 6月19日(火)

一般質問 6月20日(水)

閉会 6月27日(水)

④都議会開会日行動

日時 6月12日(火) 12:15～12:45

会場 都庁第1庁舎前歩道

主催 都民連、東京社保協、東京地評

⑤2018年度総会

日時 8月31日(金)13:30～

会場 東京労働会館5階地評会議室

⑥次回世話人会 7月9日(月)14:00～ 東京労働会館5階会議室

4)生存権裁判を支える東京連絡会第7回幹事会

①第7回幹事会 6月8日(金)13:30～

②東京連絡会第11回総会

日時 6月23日(土) 13:30～

会場 けんせつプラザ東京5階会議室

学習会講師 宇都宮健児弁護士

③新生存権裁判提訴日行動 資料:16

別項で報告

④いのちのとりで裁判全国アクション・生活保護問題対策全国会議主催院内学習会

上記2団体共催の緊急院内学習会「生活保護基準の設定はいかにあるべきか」が開催されます。基調講演は全生活保護基準部会長代理・日本女子大学名誉教授の岩田正美さんです。

日時 6月7日(木)16:30～19:00

会場 衆議院第1議員会館大会議室(16:00～通行証配布)

資料:17

⑤次回幹事会 未定

5)オリパラ都民の会第48回運営委員会

①5月22日(火) 15:30～ 労働会館6階応接室

②4月26日(木) 組織委員会への大会経費ヒアリング

③臨海部・競技施設などのバスツアーを計画

④次回 6月25日(月)10:30～ 東京労働会館6階応接室

6)私たちが求める医療と介護・福祉を実現する実行委員会

①5月18日(金)10:00～

②今後の実行委員会の持ち方 各団体の情報交換、共有化を中心に取り組む

③次回実行委員会 7月12日(木)10:00～ 労働会館4階自治労連会議室

7)第12回東京自治研究集会

①日時 12月9日(日) 09:30～

会場 明治大学リバティタワー

講演 岡田知弘氏(京都大学大学院教授)

②第4回実行委員会 7月25日(水)18:30～

③基調報告起草委員会 6月29日(金) 10:00～

8) 東京高齢期運動連絡会

①東京高齢期運動連絡会第2回常幹

5月23日(水)14:00~16:30 豊島区東部区民事務所

②総会は24団体・42人が参加

③「第29回豊かな高齢期をめざす東京のつどい」を9月21日(金)に杉並公会堂で開催

④第32回日本高齢者大会 11月25・26日、熱海ニューフジヤホテルで開催

参加目標400人(のべ800人)

⑤次回日程 7月25日(水)14:00~(東部区民事務所)

4、生活保護基準引き下げ違憲・国賠訴訟がスタート

5月14日(月)、39人の原告が東京地裁に提訴し、「新生存権裁判東京」がスタートしました。この新生存権裁判東京は、2013年8月から2015年度4月の3か年度、実際には1年8カ月で平均6.5%、最大10%の生活保護基準引き下げを憲法違反として不服審査請求を経て提訴した原告と本来2013年年7月以前の保護費が支給されるはずだったものが減額されたことによって損害を被ったことに対する国家賠償を求める原告になります。

また、生活と健康を守る会会員だけでなく、地域の「支える会」に参加している方も原告として参加しています。

「新生存権裁判東京」の提訴で、全国29都道府県で行われている裁判の原告は1,000人を超え、歴史的なたたかひの幕が切って落とされました。

提訴日行動は、14日12時30分に東京地裁前に原告、弁護士、支援団体が50人を超えて参加し、田所弁護士(弁護団事務局長)の経過報告、京都の吉田弁護士による連帯あいさつ、原告団の紹介と決意、支援組織からの連帯あいさつ、入廷行進を行った後、1時30分司法記者クラブで弁護団とともに原告の八木明さん(91歳・調布市)、吉田喜美さん(89歳・墨田区)が記者会見に出席しました。八木さん・吉田さんは老齢加算取消訴訟「生存権裁判」の元原告、生存権を脅かす、国と自治体の横暴を許せないと今回も真っ先に原告になることを決意しました。2時30分から国会内で報告集会を90人を超える参加者で開催しました。

6月23日には、「生存権裁判を支える東京連絡会」第11回総会を開催し、新たな裁判への支援体制を強化をめざすとともに、6月末を目途に第2次提訴を準備します。

5、会計報告

省略

2、協議事項

※情勢の特徴、当面の課題の提起を受け、討議を経て、承認しました。

1、情勢の特徴

(1) 社会保障の給付減と負担増を加速

安倍政権は、約20年後の2040年度の社会保障給付費が、高齢化で今より1.6倍化するとした推計結果を大義名分にして、国民負担増、給付減の議論を加速させようとしています。

政府の推計結果は5月21日の経済財政諮問会議（議長・安倍晋三首相）で初めて公表したもの。65歳以上の高齢者数がピークとなる2040年度の社会保障給付費が最大190兆円に達し、2018年度の1.6倍に膨らむとしました。社会保障費を賄う保険料は37兆円増、税金は33兆円増が必要だとしています。

麻生財務相は、「特に給付と負担の見直しは避けられない」と述べ、財界などの民間議員は「2019年10月の消費税10%への引き上げが重要」だと求めています。

(2) 森友、加計、日報疑惑の徹底究明を

財務省の公文書改ざん事件、加計学園獣医学部疑惑、自衛隊日報隠ぺい、教育現場への政治介入など、行政の信頼を根底からなくしてしまう事態が次々に起こり、徹底した真相究明を求める声は大きくなり、世論調査（共同通信）でも7割を超える人が「納得できない」と回答しています。

国会は、5月8日、与野党出席で19日ぶりに質疑が再開。異常事態の責任追及が求められています。

5月1日の第89回中央メーデーには、28,000人が参加、全国307か所で開催、同日の全労協メーデーには7,500人が参加しました。「9条改憲反対」「無くせ貧困・格差」「辺野古新基地建設阻止」等、3つの共通スローガンを掲げ、連携して開かれました。

5月3日の「憲法集会」には、昨年を超す6万人が参加し、3000万人署名の集約数が1350万人（4月末時点）を突破したことが報告されました。「安倍政治NO！」などの怒りと声が巻き起こりました

(3) 働き方関連法案衆議院での採択狙う

政府が今国会の最重要課題と位置付ける働き方改革関連法案について、衆院厚生労働委員会は5月23日午後、安倍晋三首相が出席し、質疑を実施しました。首相は「働き方改革の実現と関連法案の成立に向けて全力を尽くす」と強調。これに先立ち、与党は23日午前の衆院厚労委理事会で、同日午後の法案の採決を再度提案したが、野党は「受け入れられない」と改めて拒否しました。衆院での審議は大詰めを迎えています。採決の日程は平行線のままです

(4) 各種世論調査

柳瀬氏の答弁に「納得せず」75%（共同）・「疑惑は晴れていない」83%（朝日）「納得できない」77%（読売）と圧倒的多数の国民が納得していません。

内閣支持「する42%・しない47」（読売）・「する38.9%・しない50.3%」（共同）・「する

36%・しない44%」（朝日）どこの調査でも不支持が支持を上回っています。9月の自民党総裁選で安倍首相の続投に「賛成21.2%」（共同）・「賛成27%」（朝日）・「賛成23%」（読売）と続投を望む世論は2割と安倍首相の暴走政治ストップの世論が広がっています。

また、働き方改革関連法の今国会で成立に「賛成19%・反対60%」（朝日）・「賛成20.3%・反対68.4%」（共同）・「賛成25%・反対60%」（読売）と拙速な採決を避け、十分時間をかけた論議を求めています。

2、当面の重点課題

(1) 2018年の25条署名の取り組み

- ① 東京社保協、東京土建、東京地評の連名で、A4版署名用紙22万7千部、署名ハガキ付チラシ（受取人払い）16万部の合計38万7千部を作成しました。地域社保協では基本的にこの署名用紙を活用してください。全労連加盟労組や民医連では、中央社保協作成の署名用紙も活用します。
- ③ 目標を30万筆として全ての地域社保協、都団体がまず、構成員・役員で署名し、基礎的な数を集約しましょう。
- ④ 引き続き中央社保協と共同して「4の日」宣伝として毎月14日に巣鴨駅での宣伝に取り組みます。9の日宣伝や消費税宣伝などと連携して宣伝を行いましょ
- ⑤ 集まった署名は、東京社保協に集中してください。上部団体に署名を提出する場合は、数を報告してください。東京独自署名、全国共通署名は合算して集約します。

1) 25条署名の提出行動 資料：18～20

5月17日、東京社保協は中央社保協、全労連ヘルパーネット、全日本民医連、千葉県などと共催して「署名提出国会行動」を行い、全国から署名を持って178人が参加しました。開会あいさつで中央社保協代表委員・全労連副議長の岩橋さんは、「働き方改革」や「TPP11」をめぐる国会情勢を報告し「署名・宣伝行動への街頭の反応は日増しに良くなっている。どんなに恐ろしいことがされようとしているのか真実を伝え、6月20日の会期末に向け、最後まで力を尽くそう」と訴えました。

駆けつけた日本共産党の宮本岳志衆院議員、武田良介参院議員、国民民主党の下條みつ衆院議員に、介護署名10万290人分と社会保障署名26万9289人分を提出しました。介護署名は3月提出分を合わせ、271,430人分となりました。東京社保協は、47,676筆を提出しました。25条署名は引き続き12月まで集約します。

2) 宣伝行動

5月14日(月)、東京社保協は、中央社保協と共同で定例の「4の日宣伝」を巣鴨駅前で行いました。5月が介護月間なので11時から12時を介護宣伝を行い全労連ヘルパーネットに結集する仲間30人（医労連18、福保労1、社保協4、全労連3、自治労連2、民医連2）が参加し署名107筆を集約しました。12時から1時を「4の日宣伝」と位置付け、東京社保協24人（内東京土建17人）、中央社保協20人（内、社保協4、医労連5、民医連

2、年金者組合4、全労連3、自治労連2)の合計44人が参加し、リレートークを行いながら、署名48筆、年金相談1人、署名ハガキ付チラシ約4,000個を配布しました。同時にシール投票も104人が回答(「家計の負担が大きいもの」①食費21、②税金、③保険料19、④医療費23、⑤介護費用15、⑥教育費6、⑦交通費4)してくれました。

東京社保協・中央社保協の共同での「4の日宣伝」は、昨年2月からスタートし、今回まで15回、延べ535人、1,141筆の署名、48件の介護相談・年金相談、約48,200個のハガキ付テッシュを配布してきました。

①地域社保協にブラスターの活用を(再掲)

宣伝行動を成功させるためにブラスター3種類を地域社保協に送付しました。裏張りをして宣伝行動で活用してください。地域社保協は無料です。追加の頒布料は、3枚セットで千円です。

②東京社保協・中央社保協共催の「4の日宣伝」

日時 6月14日(木) 12:00~13:00

場所 JR巣鴨駅前

③以降の「4の日」宣伝予定

①8月14日(火)、9月14日(金)、10月14日(日)、11月14日(水)、12月14日(金)

時間 12:00~13:00

場所 JR巣鴨駅前

②7月14日(土) 11:00~13:00 地蔵通り商店街入口

④各地域社保協では独自・共同の宣伝

9の日宣伝や消費税宣伝の時に合同で計画してください。

(2)安倍9条改憲阻止に向けて

「全国市民アクション」は、5月3日の憲法集会で1350万筆を超える集約であることが報告され、引き続き3000万達成に向けて取り組みを継続することを呼びかけています。

社保協では、東京地評の取り組みに呼応して秋まで、継続します。社保協・地評・土建の連名で作成したハガキ署名(受取人払い)を再度地域に配布します。宣伝行動や集合住宅への投げ入れ(ポスティング)などに活用してください。

(3)第196通常国会

中央社保協・国民大運動・安保破棄中央実行委の共催による国会行動

6月6日(延長された場合は追加日程あり)

時間・12:15~

場所・衆議院第二議員会館前歩道

(4) 国保改善に向けて

① 都議会または小池都知事に向けた署名に取り組みます

今年の4月から国保財政は東京都が責任を持つことになりましたが、国保料（税）の賦課徴収は区市町村の権限です。しかし、都は区市町村が独自努力で国保料（税）の上昇を抑えるために行っている一般会計からの法定外繰入れを計画的縮小・解消を強力に指導しています。

請願項目は「区市町村が国保料（税）の引き下げができるよう、都は国保財政の支援の強化を求める」の単独項目にするか「子育て支援の立場から東京都独自の子どもの国保料（税）の軽減制度創設」を加えて2項目に

来年の第1回定例会に間に合うように今年の第4定例会に署名を提出できるように7月中に署名用紙を作成します。

② 各地域で署名、要請行動を強めましょう 資料：21～23

東京都は6年間で各区市町村の法定外繰入れを廃止させようとしています。しかし、法定外繰入れは1人あたり1万2千円から6万円になります。区市町村の合計で約1千億円にのぼりこれがすべて国保料（税）になれば都民の支払い能力を大きく上回り、滞納が激増する事は明らかです。

各地域では議会請願、要請行動、議員レクチャなどに取り組むと同時に国保料（税）決定通知書の発送される6月～7月に合わせて、国保相談会やアンケート活動などを行い、世論喚起、国保法77条に基づく引き下げの運動、不服審査請求などに取り組ましましょう。

(5) 相談活動ハンドブック2017年版の活用を(再掲)

5月22日現在、約2000部の在庫があります。普及にご協力ください。頒布価格を1部100円（10部以上で卸値を80円）とします。10部以上で送料は社保協負担とします。

(6) 第47回東京社保学校の開催

日時 9月17日（月・祝） 10：00～17：00

会場 けんせつプラザ東京5階会議室

テーマと講師…

(7) 中央社保協会議など

① 2018年度全国総会

日時 7月4日（水）10：30～

会場 ラパスホール（豊島区南大塚2-33-10）

② 第46回中央社保学校

日時 9月6～8日

場所 滋賀県大津市

※詳細決定後チラシでお知らせします。

4、要請事項、その他

(1) 東京社保協常任幹事会日程

第3回 6月28日(木) 13:30～ 東京労働会館5階地評会議室

第4回 7月26日(木) 13:30～ 東京労働会館5階地評会議室

(2) 第64回日本母親大会 in 高知のお知らせ チラシ別紙

第64回日本母親大会は8月25日(土)に全体会、26日(日)に分科会が開催されます。

今年の全体会記念講演は「憲法とともにあゆみつつける～子どもの未来・暮らし・平和」をテーマに渡辺治一橋大学名誉教授です。26の分科会と移動分科会、見学分科会も準備されています。東京母親大会連絡会では、300人の参加をめざして参加者組織をすすめています。

(3) 東京公害患者と家族の会からの要請 (再掲)

① 第2時審横田基地公害訴訟控訴審第1回口頭弁論傍聴のお願い

首都東京の米軍基地被害を問いただす「横田基地公害訴訟」の控訴審(高裁)です。2017年10月11日に東京地裁判決で賠償訴訟の判決を勝ち取りましたが、①夜間から早朝の飛行制限が認められなかったこと、②騒音公害が解消するまで将来にわたる賠償が認められなかったこと、③騒音コンター75W(横田飛行場に係る防音工事の対象区域である第一種区域)外の原告に賠償が認められなかったことなど理由に控訴している裁判です。

控訴審第1回口頭弁論

日時 5月25日(金) 13:30～

法廷 東京高裁101号法廷

※弁論前に高裁前で事前集会・宣伝をおこないます。

② 第43回全国公害被害者総行動デー総決起集会

「なくせ公害、守ろう地球環境」「みえない公害をみえる希望へーすべての被害者の救済を」をスローガンに公害被害者総行動デーが取り組まれます。

日時 6月6日(水) 18:00～

会場 ニッショーホール(港区虎ノ門2-9-16・地下鉄銀座線「虎ノ門」下車5分)

要請内容

① 「なくせ公害・守ろう地球環境」への国民署名の協力

・本日の常幹で集め、5月の資料送付時に地域・加盟団体に送付します。

② カンパ…5千円で対応します。

③ 報告集に掲載する「名刺広告」…5千円(48mm×86mm)

(4) 第23回東京反核平和マラソンへの協賛について 資料: 24～25

「核のない安全で平和な世界への想いは万国共通。国籍を問わず、みんなで反核平和を訴えましょう」をスローガンに第23回東京反核平和マラソンが下記の日程で開催されま

す。主催は同実行委員会、新日本スポーツ連盟東京都連盟、同東京ランニングクラブです。新日本スポーツ連盟東京都連盟は「2020オリンピック・パラリンピックを考える都民の会」の事務局団体として東京社保協とも協力・共同で運動をすすめています。同マラソン大会への協力として協賛金5千円、社保協ニュースに広告掲載をします。

日 時 7月7日(土) スタート時間はコースによって異なります。

コース ①東(夢の島～)、②西(杉並～)、③南(大田～)、④北(北～)

参加費 1000円(統一Tシャツ代含む)

(5) 都市計画道路の抜本的見直しを求める署名への協力 資料：26～27

特定整備路線全都連絡会は、東京都が強引におしすすめている都市計画道路特定整備路線に反対し、計画の撤回をもとめる運動をすすめている団体です。特定整備路線は、戦後直後の1946年に戦災復興院の告示として示されたものです。その後、4分の3世紀にわたって事業化できず事実上の廃止路線になっていたものを「延焼遮断」の名のもとに突然復活させ、2020年東京オリンピックに間に合わせるとしています。

この道路計画によって、おおくの地域で住民の追い出しや商店街の分断などがもたらされることとなりますし、福祉や教育、中小企業や雇用などの都民サービスをなおざりにする一方で、特定整備路線には3500億円もの税金をつぎ込もうとしていることも許されません。以上のことから、社保協としても署名に協力します。

(6) 加盟団体・友誼団体の学習会、総会あいさつなど

- ① 5月26日(土)10:00～ 八王子社保協総会…相川
- ② 5月26日(土)13:30～ 清瀬社保協第22回総会…寺川
- ③ 5月30日(水)18:30～ 豊島社保協総会…相川
- ④ 6月2日(土)14:30～ 東京都AALA総会…メッセージ
- ⑤ 6月3日(日)10:00～ 東商連第72回総会…メッセージ
- ⑥ 6月9日(土)13:40～ 三多摩健康友の会国立支部学習会…相川
- ⑦ 6月9日(土)14:00～ 福岡県社保協第24回総会…メッセージ
- ⑧ 6月16日(土)13:30～ 日本共産党板橋しいなり後援会学習会…寺川
- ⑨ 6月16日(土)14:00～ 千葉県社保協第24回総会…メッセージ
- ⑩ 6月22日(金)18:30～ 大田区政を変える会学習会…寺川
- ⑪ 6月24日(日)14:25～ 東京土建幹部学校分科会…寺川

(7) 当面の日程(現在決まっている日程・予定含む、都合で変更もあります)

5月

- 25日(金)12:00～ 消費税廃止東京各界連大塚駅前宣伝
- 13:45～ 消費税廃止東京各界連事務局会議
- 26日(土)10:00～ 八王子社保協総会
- 13:30～ 清瀬社保協第22回総会
- 30日(水)18:30～ 豊島区社保協総会

6月

- 6日(水)12:15～ 国会前昼集会
13:00～ 中央社保協第9回運営委員会
7日(木)16:30～ 緊急院内集会「生活保護基準の設定はいかにあるべきか」
8日(金)13:30～ 生存権裁判を支える東京連絡会第7回幹事会
9日(土)13:40～ 三多摩健康友の会国立支部学習会
12日(火)12:15～ 都議会第2回定例会開会日昼集会
14日(木)12:00～ 巣鴨駅前「4の日」宣伝
16日(土)13:30～ 日本共産党板橋しいなり後援会学習会
22日(金)14:00～ 介護をよくする東京の会事務局会議
18:30～ 大田区政を変える会学習会
23日(土)13:30～ 生存権裁判を支える東京連絡会第11回総会
24日(日)13:00～ 東京土建幹部学校分科会
25日(月)10:30～ オリパラ都民の会第49回運営委員会
28日(木)13:30～ 東京社保協第3回常任幹事会
29日(金)10:00～ 第12回東京自治研基調報告起草委員会

7月

- 4日(水)10:30～ 中央社保協第62回全国総会
9日(月)14:00～ 都民連第5回世話人会
12日(木)10:00～ 私たちが求める医療と介護・福祉を実現する実行委員会
14日(土)11:00～ 地蔵通り商店街入口「4の日」宣伝
25日(水)18:30～ 第12回東京自治研究集会第4回実行委員会
26日(木)13:30～ 東京社保協第4回常任幹事会
29日(日)13:00～ 介護をよくする東京の会学習会交流集会

8月

- 1日(水)13:00～ 中央社保協運営委員会
14日(火)12:00～ 巣鴨駅前「4の日」宣伝
23日(木)13:30～ 東京社保協第5回常任幹事会
31日(金)13:30～ 都民連総会